

2016年3月30日

# The Newsletter of International College of Dentists JAPAN Section



vol.6 Issue 1

## ご挨拶



奥村鶴吉先生とドクターオトフィが、世界の歯科事情や情報を共有しよう、という理念から設立された国際歯科学士会は2020年に創設100周年を迎えます。

昨年、アイルランド、ダブリンで開催された国際理事会において、この記念すべき100周年記念行事を日本で開催できないか、と話題にのぼり、日本部会の国際理事である千田、橋本両先生に打診がありました。

2015年12月に東京で開催しました2015年度第2回全

国理事会に、この問題を議題として提出いたしました。

出席理事全員で議論、検討を重ねた結果、お引き受けしようということが可決されました。2020年はオリンピックの開催年とぶつかりますが、オリンピックが終わった後の秋頃が開催予定となります。国際理事会とそれに併せて100周年記念行事を執り行うこととなります。

日本部会にとりましては、この機会を利用して部会の知名度を上げ、より発展させる起爆剤になればこれ以上の開催意義はありません。

(一社)ICD 日本部会 会長 小林 菊生

## 歴代会長のことば



私はICD日本部会に1974年入会、以来42年、第14代佐藤、15代河村、16代長谷川、17代落合の各会長に事務局長として8ヶ年お仕えし、その後、国際理事、第22代日本部会会長、昨今は、マスターに加えて、終身フェローの配慮を頂き誠に恐懼の日々です。

本会、魅力の一つは、歯科界に於けるその国際性にあります。私の事務局長時代、アジアで数少ないFDIがシンガポール(1990)で開催され、ICD日本部会もICDアメリカ部会などと協力参画し、南十字星輝くホテル・オリエンタル・プールサイドで、ICDジャパンナイトを主催、加えて、シンガポール初のICD国際年次大会でも、佐藤貞勝国際会長の学術講演などがあり、約100名の日本参加と共に、多数の各国のフェローに、ICD日本部会の意義を示したものです。

2016年、世界は偽善の時代に突入、正にカオスの時代様相。日本は大人人口減、即ち、紛うことなく格差が予測され、医療の一翼たる歯科界、凋落なきよう切望しています。

第22代会長 栗山 純雄

## 2016年度 三大事業 開催予告

### 第59回総会・認証式

2016年5月21日(土)  
名古屋 東急ホテル

### 年末集会

2016年12月17日(土)  
帝国ホテル

皆様のご参加を  
お待ちしております

## ◎ 総会・認証式

2016年度の国際歯科学士会(ICD)日本部会総会・認証式は5月21日(土)名古屋東急ホテル 雅の間にて開催いたします。認証式の後には特別講演、懇親会を予定しております。特別講演はノーベル賞受賞者の益川敏英氏にお話していただく予定です。アトラクション

はタヒチアンダンスを予定しております。初めての会場で滞り無く式を行えるように企画調整しておりますが、フェローの皆様のご協力が必要です。奮ってご参加をお願いいたします。

事業運営委員会(総会・認証式担当) 委員長 天野 恭彦

## ◎ 年末集会

2015年度年末集会は、12月19日(土)に帝国ホテルにおいて来賓4名をお招きし、参加者105名で盛大に行われました。

特別講演は『プロ野球今昔』と題しまして、小林会長のご友人である元プロ野球選手・監督の金田正一さんにお話しいただきました。

金田さんは通算記録400勝・4490奪三振・365完投(全て歴代1位)等の大記録を残し、1988年に野球殿堂入りを果たしたプロ野球界の重鎮です。また、巨人に移籍してV9の立役者でもあります。豪放な性格ながら野球に対する情熱は人一倍強く、ピッチング同様斬新な切り口でお話しされました。

また野球の話にとどまらず、歯に対する意識も高くお持ちで、「本人が強い歯を持つ。食べる、栄養、全てに関して食である。食べることが本当に大事なことで、その歯のおかげもあって金田は400勝したということアピールし、金田物語を言い伝えていただくとありがたいです。」と締めくくられました。



特別講演 金田 正一氏

ご講演をいただいた時には足を悪くされていましたが、今年1月に手術をしてまた100km/hの球を投げるといふ夢を公言されました。

懇親会ではクリスマスも近いこともあり水谷事務局長の提案で、ニューフェローがくじ引きをして景品のプレゼンターになるという企画を行い、会場がひとつになり大変盛り上がりました。

2016年度年末集会は、12月10日(土)に帝国ホテルにて行います。

フェロー皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

事業運営委員会(年末集会担当) 委員長 稲川 憲弘



## ◎ 年末集会エクスカーション

年末集会のエクスカーションは昨年に引き続き、歌舞伎鑑賞となった。この企画は水谷先生のご尽力で実現したものと聞いている。

翌2015年12月20日、10:30歌舞伎座の前に集合、記念写真を撮影してから入場したが、座席は舞台真正面の一等席、小林会長夫妻をはじめとした24名が参加した。

11:00開演、最初の演題は「本朝廿四孝(ほんちょうにじゅうしこう)」。終わってからのわずか35分の幕間に、3階まで上がって「花籠(はなかご)」にて、幕内弁当を歓談しながら戴いた。午後の最初は、「赤い陣羽織(あかいじんばおり)」。最後に、「重戀雪関扉(つもるこいゆきのせきのと)」、五代目坂東玉三郎の丹田に氣を

込めた仕草に、さすが玉三郎と感じた。

16:33観劇に満足して散会した。

西山 和彦



## ❶ 冬期学会

2016年2月7日(日)、澄みきった冬空のもと、ICD日本部会冬期学会が日本歯科大学生命歯学部九段ホールにて行われました。

今回の冬期学会メインテーマは、昨年度に引き続き『歯科界の将来に夢を』です。学会は小林菊生会長の御挨拶からはじまり、コーディネーター 石井拓男フェロー(東京歯科大学副学長)、講演Ⅰ 富士谷盛興フェロー(愛知学院大学歯学部教授)、講演Ⅱ 菅井敏郎フェロー(東京医科歯科大学臨床教授、医療法人社団UC会理事長)、講演Ⅲ 末瀬一彦フェロー(大阪歯科大学教授、日本デジタル歯科学会会長)と、歯科界を代表するフェローの先生方が一同に集い行われました。参加者を交えてのパネルディスカッションでは活発な意見交換が行われ、歯科界の将来に向けて大変有意義な学会となりました。

冬期学会終了後の懇親会では、コーディネーター、演者の先生方を囲み大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。

執行部の先生方はじめ多くの先生方と事務

局のご尽力のもと、フェローの皆さまと有意義な冬期学会を執り行うことが出来ました。

ご協力いただきました皆様に深く感謝いたします。有難うございました。

事業運営委員会(冬期学会担当) 委員長 松島 正和



石井 拓男フェロー



末瀬 一彦フェロー



菅井 敏郎フェロー



富士谷 盛興フェロー

## ❷ 改革推進委員会

改革推進委員会は定款並びに規約、さらには諸問題に関して、執行部から諮問された事項を協議・検討し、答申します。

本年は川嶋仁一常任理事、佐々木慎一理事、西山和彦委員長、新谷雅隆委員、大岡洋委員、大木亨委員、斎藤政一委員、富永正志委員(アイウエオ順)の8名より構成し、以下の活動をしました。

(1)2014年9月12日第1回委員会にて決定し、その原稿案を12月6日に開催された全国理事会に答申してい

た「入会者増強・退会者減少策を検討するためのフェロー意識調査アンケート」を2015年8月に郵送し、9月に回収した。

(2)この集計結果の分析を協議するために11月4日第1回委員会(10名出席)を開催し、作成した分析結果をメーリングリストにて、さらに検討し、12月19日に開催された全国理事会に、報告・答申した。

改革推進委員会 委員長 西山 和彦

## ❸ 広報・編集委員会

広報・編集委員会は、鈴木設矢常任理事、鏡宣昭理事の下、日本部会雑誌の編集・発行とホームページの運営を担当しております。

昨年は「日本部会雑誌第46巻1号」を発行しました。

特別企画として、ICD綱領に明記されている「奉仕の精神」「国際社会への貢献」を基に、「海外ボランティア(1)」を企画掲載しました。また、特別寄稿として、国際理事会歴史委員長である橋本光二フェローにより、ICD創設者の一人「奥村鶴吉先生」に関する調査報告の

掲載もしました。

奥村鶴吉先生に関する貴重な資料は、東京歯科大学のご協力を得て入手することができましたので、編集し「肉声動画」としてYouTubeへアップしています。

こちらはICD日本部会ホームページよりご覧いただけますので、是非ご覧ください。

広報・編集委員会 委員長 井上 淳子

## ◎ 国際交流委員会

2015年度総会、認証式は5月23日(土)に港区赤坂のアーキヒルズクラブにて行われましたが、その際、宮崎フェローのご紹介により昭和大学歯学部所属の中国、フィリピン、インドからの留学生3名を招待させて頂き、海外留学生との交流・親睦を致しました。

また、5月31日の韓国部会認証式には千田国際理事が参加され、6月7日の台湾部会認証式には小林会長、隅田副会長、水谷事務局長、千田国際理事、並びに歌橋フェローが参加致しました。

いずれの部会に於いてもICD会長のご臨席を賜り、日本部会の参加者共々現地会員との友好的な雰囲気の中、粛々と認証式および懇親会が行われました。

台湾部会懇親会ではサプライズとしてICD会長の誕生日イベントが開催され、全ての参加者より祝福を受けておられました。

国際交流委員会 委員長 歌橋 麗華



ICD会長の誕生日イベント

## ◎ 財務委員会

三大事業の最後である冬期学会を終えて、そろそろ各部門からの決算が出そろった状況ですが、今年度の決算については、当初予算の赤字決算を何とか切り抜けて、収支のバランスが保てるのではないかとことが予測されます。

例年ですと、この時期は年会費未納者が40名前後いて、収入の見込みがつかないのですが、今年度は、そのようなことはなく、見込通りの年会費収入がありま

した。また、各部門の決算も予算内に収まることが予測されます。これも、ひとえに担当者のご努力の賜物と感謝申し上げます。

しかしながら、依然として新入会員より減少会員(逝去会員+退会者)が多い傾向が続き、会員数の減少は免れません。以前にもまして、新入会員の増加策と退会会員の減少策が望まれます。

財務委員会 委員長 柏木 勝

## ◎ 会員支援委員会

ICDをこよなく愛する会員支援委員会のフェローは、三大事業に全員参加を目標に委員会のたびに活発な意見交換をしています。行事に参加者が増えることが、会員支援委員の願いでもあり仕事であると考えております。特にニューフェローが、どの行事にどのように参加していいのか?わかり難いとお聞きしていますので、ここを重点的に留意するように心がけています。今年度の冬期学会には、委員会を学会前に行い、そのまま全員で一緒に参加するようにして出席率を上げました。

福本常任理事、小峰理事を中心に本年も委員会の際、全てのフェローが、ただ参加するだけではなく気軽に意見を発言できるような雰囲気づくりをして、退会者が無くなり入会者が増えるような企画をしていく所存です。伝統あるICD日本部会のフェロー間の絆を一本一本丁寧に紡いで、強固な結びつきとなるよう委員ひとりひとりが、気遣いと思いやりを忘れずに邁進するよう努力しますので、今後ともよろしくお願い致します。

会員支援委員会 委員長 村岡 正弘

## ◎ 2014年度ニューフェロー紹介

### 石井 久恵

2015年度入会させていただきました石井久恵です。

伝統あるICDに入会させていただき、光栄に感じております。

アンチエイジング歯科学会で大変お世話になっております松尾通先生、志田佐和子先生にご推薦いただき感謝しております。

出身は日本大学歯学部です。歯科大卒業後、アライアント国際大学カリフォルニア臨床心理学大学院を卒業し、臨床心理士としては精神科でカウンセリングを担当してまいりました。心の通う医療をテーマに、心理学的知識を取り入れた心身医学を目指して歯科医療を行っております。どうぞよろしく願いいたします。



### 小川 邦明

この度、小林菊生会長、隅田百登子副会長のご推薦のもとに入会させていただきました小川邦明です。よろしく願います。

日本歯科大学卒業後、医科歯科大学の口腔外科専攻生、そして創立間もない岩手医科大学歯学部口腔外科に10年、岩手県立中央病院歯科長として6年勤務して盛岡市の郊外に開業しました。

趣味としてはガーデニング(今は草取り、芝刈り)でしょうか。15年前に英国人のガーデニングプランナーに設計していただきました。イングリッシュガーデンは色とりどりに咲く草花のハーモニーが魅力ですが、今はローズガボゼ(日本では東屋)に咲いたピンクと赤のコントラストが美しいです。花の命は短くて、あっという間に散ってしまいます。

フェローの皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

### 小野 清一郎

このたびICDフェローの末席に加えていただきました小野清一郎と申します。

御推薦を賜りました富田 篤先生・佐藤吉則先生をはじめ、入会



を御許可くださった皆様方には、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

簡単ではございますが、自己紹介をさせていただきます。

出身は神奈川県です。地元の湘南高校を卒業後、九州歯科大学へ進学し、小児歯科学講座の大学院を修了いたしました。

その後、横浜市泉区にて小さな診療所を開設し現在に至っております。

代診として勤めた経験がございませんので、開業してから医療保険の勉強を独学で研鑽してまいりました。最近では趣味を尋ねられ「医保」と答えてしまうくらい、どっぷり浸かっている毎日です。

そんな偏狭的な私ですが、どうか末永きお付き合いのほどよろしく願い申し上げます。

### 川嶋 祥史

福本顕嗣先生、橋本光二先生のご推薦により、2015年度新フェローとして国際歯科学士会日本部会に入会させていただきました、川嶋祥史(かわしましょうじ)と申します。

出身は青森県つがる市(旧木造町)で出身大学は日本大学歯学部です。現在母校の日本大学歯学部歯科放射線学講座に助教として勤務しており、臨床・教育・研究に励む傍ら、東京都国保連合会審査員として保険業務にも関わらせていただいております。

伝統あるICDの一員として、諸先輩方の色々なご意見を拝聴し、得られた知識・経験を少しでも何かに役立たせることができればと思っております。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い致します。

### 佐藤 節子

このたび柏木勝先生、根岸達郎先生の推薦をうけ、荣誉あるICDのフェローとなりました佐藤節子です。出身大学は日本大学で卒業後、口腔外科に在籍し智歯の抜歯をはじめ、上顎洞根治手術や、顎顔面領域の疾患に携わることができました。その後、新宿の高層ビル内での一般診療所に5年間勤務し、退



職したのち結婚、出産をいたしました。

子育てが一段落したあと、今度は歯を残すメカニズムを研究するため、再度、同大学の衛生学教室に在籍し現在に至ります。歯科医師の仕事は東京都荒川区にある父の診療所で予防歯科を中心とした診療を行っております。趣味は3歳から続けているクラシックピアノです。

その他、旅行や食べ歩きも大好きです。美味しいレストランありましたら教えてください。ICDでは大学の枠を超えた著名な諸先生方とお話しすることができることを緊張しつつも楽しみにしております。また、微力ではありますが、今後とも会の発展のために少しでもお役に立てればと思います。ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

### 東海林 弘子

2015年、ニューフェローとして皆様のお仲間に入れていただきました東海林弘子と申します。アンチエイジング歯科学会にてお世話になっている松尾通先生、志田佐和子先生の御推薦により伝統あるICDのフェローに認証いただきました事、大変光栄に思っております。1993年に昭和大学歯学部を卒業。その後は各分野のスペシャリストからトレーニングを受けて、現在は昭和大学の先輩であり、同じICDのフェローである、安藤正実先生のインプラントセンターに勤務して総合的歯科治療をしております。

趣味は、茶道、釣り、蛙goods収集です。今後は、ICD繁栄の為に微力ではございますが、出来る限り御手伝いさせて頂きたいと思っております。皆様どうぞ宜しくお願いいたします。



### 辻村 傑

2015年度新フェローとして、国際歯科学士会日本部会に入会させていただきました。辻村傑と申します。ご推薦頂きました、小峰一雄先生、福本顕嗣先生、ありがとうございました、伝統あるICDの会員となれましたこと、大変誇りに感じております。

私は神奈川県伊勢原市で開業しており、主に予防管理型歯科医療に従事しながら、学術としては現在、神



奈川歯科大学 顎咬合機能回復補綴医学講座に席を置き、研究活動しております。私的な活動としては、予防医療普及のために歯科衛生士の卒後研修の支援をICOL、JAIDなど幾つかの団体で行わせて頂いており、予防医学における知識や技術の向上により、今後予防臨床を基盤に、国民のQOLを向上させ、結果として社会貢献活動につながることを目指しております。今後とも、ご指導よろしくお願いたします。

### 常盤 肇

青山繁フェロー、堀口裕司フェローのご推薦により、2015年度より栄誉あるICD日本部会に入会させていただきました常盤肇です。

1990年に鶴見大学を卒業後、歯科矯正学講座に入局し、講師として2013年まで在籍しておりました。在職中は顎口腔機能に関する研究(顎運動測定装置ナソヘキサグラフ(GC社、東京)の開発etc.)、教育、臨床に従事しておりました。現在は新宿区の常盤矯正歯科医院で院長を務める傍ら、臨床教授として鶴見大学にお世話になっております。最近の歯科医学分野における興味は乳幼児期からの正しい口腔機能の獲得です。これにより不正咬合の予防が行えればと考えております。

趣味は、旅行、美味しい肉を食べること、マリンスポーツ、モータースポーツと、浅く広く様々な事に興味を持っております。

今後とも、ICDの名に恥じぬよう、日々研鑽を積み歯科医界の発展、さらには歯科医療を通して多くの国民の健康増進に寄与できるように務めて参りたいと思っております。

皆さまからのご指導ご鞭撻を賜われますようよろしくお願い申し上げます。



### 宮崎 真至

この度、ICDのフェローとして入会させていただきました、多くの先輩諸兄と交流を持たせていただくことになりましたこと、心より感謝申し上げます。

日本大学歯学部籍を置き、数十年が過ぎてはおりますものの、社会貢献という分野におきましては甚だ疎いというのが実情でありました。



とくに、このような観点からICDへの入会は、小生にとりましても重要な位置づけになるものと確信しております。ご推薦いただいた多くのフェローの方には、非常に良い機会を頂戴したと、改めて感謝申し上げます。

今後、本会におきまして私自身ができることを考えながら、それを漸次実行していくようにと考えております。今後のご指導、ご鞭撻のほど、宜しく願ひいたします。

## 本山 智得

2015年度新フェローとして、千田彰先生ならびに富士谷盛興先生に推薦していただき国際歯科学士会日本部会に入会させていただきました、本山智得と申します。伝統あるICDに参加させていただき、たいへん光栄です。大阪歯科大学卒業後、地元である広島大学歯学部保存修復学講座に入局し大学院を修了しました。専門は保存修復です。現在は祖父の代からの本山歯科医院を継承し医療法人理事長として地域医療に貢献しております。また一般社団法人広島市歯科医師会理事、また広島県警察歯科医会専任理事として毎日忙しくしております。今後は、名誉あるICDの一員として歯科医療に貢献するとともに会の発展に寄与したいと思っております。若輩者ですが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 矢島 孝浩

このたび小峰一雄先生、水谷忠司先生のご厚意で、伝統あるICD日本部会に入会させていただきました山梨県甲斐市開業の矢島孝浩と申します。長野県松本市生まれ、愛知学院大学歯学部を卒業後、冠橋義歯学講座に在籍した後、縁あって当地で開業しております。現在特定非営利活動法人POIC研究会副理事長として、POIC水及び安全安心な歯科医療を普及すべく全国で講演などをしております。また、第3世代レーザーともいえる「ストリーク1」のインストラクターとしても活動しております。本年度からはこの活動をさらに発展させて、一般社団法人「プラズマレーザー研究会」を設立し、さらに研究活動、プロフェッショナル向けの講演会、セミナーなど開催いたします。この研究



会の理事長に就任する予定です。

趣味は旅行と食べ歩き、酒です。

まだまだ若輩者ですが、これからよろしく願ひいたします。

## 吉川 英一

皆様こんにちは、吉川英一と申します。

この度、母校の先輩である、塚本亨先生、志田佐和子先生にご推薦頂き、新フェローとして入会させていただきました。

私は、日本大学歯学部卒業後、補綴第1講座に入局いたしました。現在は兼任講師という形で在籍しております。

私のクリニックは、東京都中央区と埼玉県春日部市にあります。優しく丁寧な治療をモットーに、地域医療に励んでおります。

ICDという素晴らしい会に、新フェローとして、自分に何ができるか、微力ながら何か貢献できればと思っております。

何卒宜しくお願いいたします。

## 和久本 雅彦

2015年度新フェローとして、国際歯科学士会日本部会に入会させていただきました、和久本雅彦と申します。伝統あるICDに参加させていただき、たいへん光栄です。ご推薦下さいました、松本圭司フェロー、奥村隆久フェロー、本当にありがとうございました。

私は東京都文京区の出身で、1985年に昭和大学歯学部を卒業、同大学院へ進学し、1986年からは東京電機大学で音響工学を5年間学びました。1989年に歯学博士を取得、専攻は顎顔面外科学でした。1992年より英国Reading大学音声研究所、Queen Margaret大学音声科学研究室で研究員として3年間お世話になりました。その後、1996年よりNTTグループの研究所で11年間、ヒューマノイドの研究開発を行いました。2007年に和久本歯科医院の4代目院長となり、現在に至っています。

趣味は、映画鑑賞、フットサル、展示めぐりです。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願ひいたします。



## ◎ 2015年度中部支部総会・学術講演・懇親会 報告

ICD日本部会中部支部の2015年度中部支部総会が、平成28年2月11日(木)に名古屋東急ホテルにて開催されました。総会では2015年度の事業・会計報告が承認され、2016年度の中中部支部活動は、「日本部会の総会・認証式」が名古屋で開催されることについての経過報告ならびに今後の予定についての協議がありました。

学術講演は、ICD中部支部所属の松井康フェローによる「西尾の抹茶」についての講演がありました。「西尾市」について、「抹茶」についての興味深い話を聴くことができました。

その後、懇親会が中部支部会員20名、本部から9名のフェローの参加で始まりました。

松崎支部長・小林日本部会会長の挨拶があり、2016年度日本部会に入会される予定の中部支部所属4名のニューフェローの紹介、ならびに挨拶がありました。そのあとは出席者全員による“一言・近況報告”が行われ、会場全体が賑やかで、楽しい雰囲気に包まれ、いつもながらの和やかな懇親会となりました。

中部支部 鈴村 佳弘



学術講演 松井 康フェロー



## ◎ 関東地区セミナー 報告

2015年7月と10月の2回に亘り「関東地区セミナー」が開催されました。フェローの教養知識を高め、且つフェロー同士の交流親睦をより深めることを目的としております。

講師は各分野でご活躍の当学会フェローにお願いし、大変興味深いテーマでご講演いただきました。2回とも満席となり多くのフェローにご満足いただけたようです。

講師の宝庫とも言える当学会ですが、今後も年に2～3回の開催を予定していますので、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。この会を開催するにあたり、小林会長ならびに現執行部の先生方の多大なるご協力を頂きましたことに、この場を借りて御礼申し上げます。

〈第2回〉2015年10月31日(土) 東京区政会館

■講演 I 「歯科画像診断のポイント —デンタル、パノラマから歯科用CTまで—

講師：橋本 光二フェロー

(ICD日本部会国際理事、日本大学歯学部歯科放射線学講座教授)

■講演 II 「最新のコンポジットレジジン修復と臨床テクニックの実際」

講師：宮崎 真至フェロー

(日本大学歯学部付属歯科病院病院長、同保存修復学講座教授)

セミナー実行グループ 前島 健吾

〈第1回〉2015年7月25日(土) 東京アメリカンクラブ

■講演 I 「知財立国における著作権～文化の発展に寄与？ 阻害？ するのか「特許権」「著作権」～

講師：齋藤 毅フェロー

(ICDマスター、日本大学名誉教授、学術著作権会長)

■講演 II 「国際総合歯科医学会IADRと基礎研究の接点」

講師：安孫子 宜光フェロー

(IADR国際歯科研究学会前会長、日本大学松戸歯学部教授)

